

# 杉並区立杉並和泉学園中学部

## 令和6年度 バドミントン部の活動方針・活動計画

令和6年4月1日

### 1 指導体制

顧問教諭	
吉本源太	舟部綾希

部活動指導員氏名	資格等や経験	頻度
堀池由紀子	・現役バドミントン選手 ・杉並区立中学校2校にて外部指導員経験あり	週3回

外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
神谷智子	・中学校教員免許	週3回

2 部員数 7年生13人 8年生13人 9年生8人 合計34人

(令和6年4月末現在)

### 3 年間目標

(1) 学園の教育目標を受けた目指す生徒像

・共に協力し、体力の向上と健康の保持促進、技術向上 (challenge) だけでなく、異学年との交流 (communicate) や生徒同士、大人との豊かなかかわりの構築 (create) をとおして、責任感と連帯感を育む。

・自らの体力、技術力をもとに個人目標をたてる。また互いの目標に向かう姿勢を尊重し合う。(Diversity)

(2) 学園内での目指す部のかたち

・新しく誕生した部として、バドミントン部の伝統の基礎をつくる。

・生徒の希望により、部活動指導員・外部指導員・保護者の協力で作られた部である。生徒、大人、誰もが互いの立場を尊重し、協働する環境を大切にする。

(3) 競技大会等の具体的到達目標

・杉並区立中学校バドミントン大会にて、ベスト4進出、ブロック大会出場

## 4 活動方針

目標に向かって、お互いを高めあう。コーチ、部長の指示をもとに、メリハリをつけて行動する。それぞれの個性を尊重しあいながら、何事にも一所懸命に取り組む。

- (1) 日頃の活動をとおして、あいさつ、礼儀、マナー、気配りを身に付ける。
- (2) 個人技術の向上やスキルアップを楽しむと共に、チーム力の向上を楽しむ。
- (3) 部活動での学びや経験から、学校・学年・学級での活動につなげられるようにする。
- (4) 誰からも応援されるチームを目指す。
- (5) 仲間を大切に作る集団を目指す。
- (6) 感謝の気持ちをもって活動に臨む。

## 5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導  
体罰、暴力的指導や、行き過ぎた指導のない部活動を展開する。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力・暴言の禁止  
上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力・暴言により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 事故防止・安全面の配慮  
夏季は熱中症対策に気を付ける。生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 6 活動計画

- (1) 活動日： 月・水・土 ※日曜日に大会あり
- (2) 活動時間： 平日 16:00～18:00 (2時間程度)  
休日 15:00～18:00 (3時間程度)

- (3) 年間活動予定 【参加予定の大会含】

学 期	月	内 容
1 学期	4	生徒会オリエンテーション部活動紹介
	5	部活動保護者会 (活動方針等の説明)
	6	杉並区中学校バドミントン夏季総合体育大会 (団体・個人)
	7	夏季Bブロック中学校バドミントン大会
	8	杉並区区民祭
2 学期	10	杉並区中学校バドミントン秋季大会 (団体・個人)
	11	秋季Bブロック中学校バドミントン大会
	12	杉並区中学校バドミントン冬季大会 (団体・個人)
3 学期	1	体力強化月間
	2	第3ブロック1年生大会
	3	杉並区区民祭